

■ YIS 12期生 卒業おめでとう！

3月6日、新型コロナウイルスによる感染拡大のため、県教育委員会からの指示により12期生の卒業生のみが出席する卒業式が挙行されました。

卒業式を除く卒業関係行事が全て中止になる中、本来なら翌日のグラデュエーションパーティーで戴帽される角帽を被って入場した12期生は間隔を広くとって着席し、開式しました。国歌斉唱、卒業証書授与、校長のことは、在校生代表のことは、卒業生代表のことは、校歌斉唱、と続き、約45分で閉式しました。

その後、休憩時間中に元HR担任のビデオレターの上映等があり、各HR戻ってから卒業証書を授与しました。お昼までには学校を出るように指示がありましたが、卒業生は本当に名残惜しそうでした。せつかくの思い出深い卒業式に、保護者の皆様や1・2年次生、ご来賓の方々の出席が叶わないのは大変残念でした。初の試みとして行った保護者限定のライブ配信については、電波の関係で後半部分の映像を送れなくなってしまったことをお詫び申し上げます。

早く感染が落ち着き、新年度には日常生活が戻って行くことを願っております。卒業生の皆さん、卒業してもYISのことを時々思い出してくださいね。皆さんのご健勝を祈っています。**卒業おめでとうございます！**

○開式



○卒業証書授与



○卒業生代表のことは



○角帽飛ばし！



■ サウジアラムコ奨学生への授与式

3月6日卒業式の後、令和元年度サウジアラムコ友好協会奨学生への授与式が行われました。平成22年から始まった奨学生制度で、本校でアラビア語を履修した生徒を中心に将来国際社会で活躍する意欲を持つ卒業生3名に対してサウジアラムコ社から贈呈された寄付の中からサウジアラムコ友好協会が奨学金を授与するものです。

例年、3月中旬にサウジアラムコ社の執行役員の方にご来校いただき授与式が開催されるのですが、新型コロナウイルスによる感染拡大のため、学校関係者のみの開催となりました。今年度の奨学生は、河東春伽さん、石渡磨友香さん、落合美月さんの3名です。3名ともアラビア語の履修者で大学進学後もアラビア語やイスラム文化を研究し、日本との友好関係に寄与したいと抱負を述べていました。おめでとうございます！

